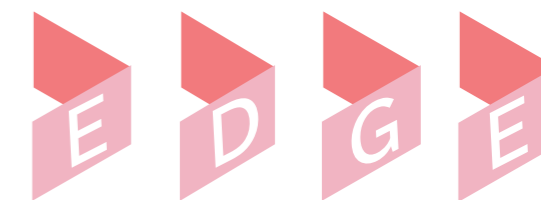




ディスレクシア (Dyslexia) とは、知的能力及び一般的な理解能力に特に異常がないLD (学習障害) の中でも、文字の読み書きの学習に著しい困難を示す状態です。EDGE は、ディスレクシアの正しい認識の普及と教育的な支援を目的とした、特定非営利活動法人 (NPO) として2001年10月に設立・認定され活動しています。

# Report from the EDGE Vol.62 2023.6.25



10月はディスレクシア啓発月間です。イベントを企画しています!

ディスレクシアへの支援が「給食」のように当たり前になるように

**ディスレクシアでも大丈夫!**

●上野一彦先生序文  
困難を乗り越える知恵と工夫、どのように能力が開花していくかが見事に示されている

読み書きの困難と**可能性**な可能性 **藤堂 栄子** 著 本体1600円

---

**ディスレクシアでも活躍できる**

自分らしく働き  
自分らしく生きるを  
目指して!

藤堂 栄子 編著  
NPO法人 エッジ 著 本体1600円

読み書きが困難な人の**働き方**ガイド

図書出版 **ぶどう社** 東京都世田谷区上馬2-26-6-203  
TEL 03-5779-3844 FAX 03-3414-3911  
http://www.budousha.co.jp 送料無料

●ディスレクシア脳の素晴らしい隠れた能力  
**ディスレクシアだから大丈夫!**

視点を変えると見えてくる特異性と才能

ブロック・L・アイディ、ファーネット・F・アイディ 著  
藤堂栄子 監訳/辻 佑子・成田あゆみ 訳  
A5判・304頁 定価 4,180円 (税込)

---

自分らしく働き続けるために大切なこと  
拓植雅義 監修 ハンディシリーズ  
発達障害のある人の就労支援 発達障害支援・特別支援教育ナビ

**発達障害のある人の就労支援**

梅永雄二 編著 藤堂栄子ほか 著  
A5判・104頁 定価 1,430円 (税込)

〒112-0012 東京都文京区大塚3-3-7 **K金子書房** ☎03-3941-0111代 FAX 03-3941-0183  
URL https://www.kanekoshobo.co.jp

『奇跡のフォント』

教科書が読めない子どもを知って  
UDデジタル教科書体 開発物語

高田裕美 (たかたゆみ) 著

様々な困難の中で、偶発的なタイミングや出会い、多くの人々の想いから奇跡的に生まれたフォントです。172ページにはNPO法人エッジ藤堂栄子会長もご登場!!

多様性の時代を生きるヒントがここにある

読み書き障害でも読みやすいフォントはどう生まれたのか?

時事通信社 1980円 (税込)

詳細はこちらのQRコードから

NPO法人エッジ代表 **藤堂 栄子** 講演会

5月10日 「ディスレクシアの理解と合理的配慮について」  
府中市教育研究会

5月20日 「読みやすい・使いやすいフォントを求めて」  
第64回出版UD研究会パネリスト参加

5月22日 「ディスレクシアを知る～読み書き障害とは～」  
小金井市社会福祉協議会

6月4日 「小学生の保護者向けディスレクシア講座」  
中野区野方図書館

6月21日 「ディスレクシアについて」大田区教育研究会

**エッジへのご寄付 認定NPO法人エッジは皆様のご寄付で活動しています**

- 賛助会員 一口 3000円 何口でも
- 一回の寄付 3000円から
- マンスリー会員 月500円から

エッジが、読み書きの困難を持つディスレクシアの人たちが本来の力を発揮し生き生きと暮らせる社会をめざす活動を始めて21年になります。これまでの活動は皆様のご寄付によって実施することができました。どうもありがとうございます。引き続きご支援をよろしくお願いいたします

メルマガ登録 **10月はディスレクシア啓発月間!**

★全国で一緒に啓発キャンペーン! 企業や関係団体とのコラボも!  
★10月7-8日は東京タワー近くでみなとまつりイベント!  
くわしくはメルマガで毎月お知らせします。

**UD FONT** by MORISAWA

ユニバーサルデザイン (UD) の考え方に基づき、より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう配慮した見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



**EDGE62号** 2023年6月25日 発行/発行 認定 NPO 法人エッジ  
東京都港区芝4-7-1 西山ビル4階/ Tel.03-6809-4465  
https://www.npo-edge.jp/E-mail:edgewebinfo@npo-edge.jp  
制作 NPO 法人エッジ

## 英国チャールズ国王の戴冠式に関するレセプションに、意義深い活動をしている英国とゆかりのあるボランティア団体としてエッジが招かれました。

5月9日、代表の藤堂栄子が英国大使館に参りました。英国では新国王の意向で8日がボランティア活動をする日となっており、関連してBig Lunch (コミュニティで誰もが参加できるランチ) とBig Help Out (ボランティアワーク) が国内外で開催されました。招待のきっかけは、バラ「桜島」を開発し売り上げの一部をエッジに寄付されているディスレクシアのDavid Sanderson さんが、大使が鹿児島を訪れた際に、エッジの活動を紹介されたことです。LSA (学習支援員) 制度、音声教材BEAM、読み書きアセスメント、啓発とエッジの活動の多くは英国のシステムに倣っています。「ディスレクシアへの支援が日本で『給食』のように当たり前になる日が近くなるといいね」と声をかけられました。



大使のあいさつ後はBig Lunchのように席次もなく、サーモンときゅうりのサンドウィッチ・フィッシュ・アンド・チップスなどがふるまわれ、和気あいあいと時間が過ぎました。



David Sanderson さん



多くの花卉を持つ小さいバラ「桜島」をコサージュに。

### 活動 2023

3/1	LSA養成講座ベーシックコース開講	4/22	第99回DX会 読み書き困難指導・支援講座説明会
3/11	LSAベーシックコース講座説明会	5/13・14	アセッサー養成講座 (URAWSS-English)
3/18	第82回ディスレクシアセミナー	5/21	LSAコミュニティフォローアップセミナー
3/19・21	アセッサー養成講座 (STRAW-R)	6/3	LSAスタンダードコース講座説明会
3/25	読み書き困難指導・支援講座フォローアップセミナー	6/11	第83回ディスレクシアセミナー
4/21	LSAコミュニティ第1回交流会	6/17	第100回DX会